

# 白木木だより

2016  
秋号  
vol.18

友の会会員の皆さまと記念館を結ぶ会報誌

白木  
白いむくげの花が  
実にはひびくたります  
菩薩さまであつた  
ゆたしは  
いつもひびくそりと  
実の間に  
ほほえんでいろゆる  
その菩薩さまに  
念ひにゆくのが  
たのしみであつた



白むくげ

## 館長エッセイ

【第十八回】坂村真民が敬仰した「祈りの人」  
聖フランシスコとマザー・テレサと一遍

## 真民詩とわたし

キリスト者・手島郁郎師と真民さんの  
魂の出会いに立ち会う 濱屋 敏幸 さん

## 真民詩を読み解く ⑩

生きる観音さま 「春苔尼先生」の思い出

## 「光と風と先生と」

## 企画展のお知らせ

「祈りの詩人坂村真民の原点を求めて～  
聖フランシスコとマザー・テレサ、そして  
一遍へ」

## 記念館からのお知らせ

日曜講座のご案内

## 記念館おすすめの本

【第十八回】坂村真民が敬仰した「祈りの人」

聖フランシスコとマザー・テレサと一遍

坂村真民が生き方の実践者として  
敬仰した人がこの3人です。

坂村真民は祈りの詩人と言われて  
いますが、真民の「祈り」とは、仏教だ  
けに限らず、神道もイスラム教もキリ  
スト教も含んだすべての宗教を超えた  
その根源にある「大いなる人」への祈り  
であるというところが、真民流の「祈  
り」つまり「念」の特色と言えます。

坂村真民は、その詩「念に生きる」  
の中で、「念」とは、「祈り」であり「願  
い」であると書いています。



▲イタリアのアッシジにある聖フランシスコ教会

キリスト教では、神の救いを得るた  
めに「祈り」があり、「神に祈ること」  
「神にすべてを委ねる」ことが、信仰  
の中心となっています。

坂村真民の「祈り」とは、「大いなる  
人にすべてを任せること」「その人を  
信じ切ること」であり、これが真民の  
「信仰」であり、そこには「キリスト教  
の祈り」が大きく影響しています。

そういう「祈りの人」として、坂村  
真民が最も尊敬し、その生き方を自  
分の生き方として求め続けた人が、聖  
フランシスコとマザー・テレサと一遍上  
人の3人なのです。この3人に共通す  
る生き方は、「清貧、無所有、謙讓、博  
愛」という生き方です。

聖フランシスコとマザー・テレサは「キ  
リストの行い」を生涯実践した人であ  
り、キリストの生き方に最も近い人だ  
す。そして一遍上人が生涯をかけて  
実践したことは、貧しい庶民を極楽  
浄土に導くために「南無阿弥陀仏」の

お札を配りながら全国を遊行し、そ  
の旅の果てに亡くなった人であるとい  
うことです。また、無所有、清貧とい  
う生き方と、ハンセン病患者への想いも  
共通するものを持っています。

真民は、「精神」においても「実践」  
においても共通しているこの三人につ  
いて、多くの詩を残しています。

12世紀後半に、イタリアのアッシジ  
に生まれ、「フランシスコ会」を創設し  
たカトリック修道士の聖フランシスコ。  
生涯を「つぎはぎの修道服」で過ごし、  
小鳥へ説教をしたことでも有名です。

1910年マケドニアで生まれ、18歳  
の時に修道会に入り、インドのスラム  
街に住む貧しい人や孤児のための奉  
仕活動に生涯を捧げたマザー・テレサ。

1289年伊予に生まれ、厳しい修  
行を経て35歳の時に一生を衆生済度  
に捧げる決心をして、「南無阿弥陀  
仏」の念仏札を配る遊行の旅に出て、  
55歳で亡くなった一遍上人。

この3人の「生き方」こそ坂村真民  
が生涯目指した生き方でした。

聖フランシスコとマザー・テレサとい  
うキリスト教の聖者と日本の捨聖とい  
われる一遍上人がこんなにも同じ生  
き方をしてきたのか、ということ、真  
民がいかにかこの3人から影響を受けて  
生きたのかということ、是非とも10  
月22日から始まります新企画展「祈  
りの詩人・坂村真民の原点を求めて」  
聖フランシスコとマザー・テレサそして  
一遍へ」で実感してください。



▲聖フランシスコ



▲小鳥に説教する聖フランシスコ

## キリスト者・手島郁郎師と真民さんの 魂の出会いに立ち会う

濱屋 敏幸 さん(65歳)



真民さんが「一人の偉大なキリスト者」と尊崇した手島郁郎師。二人の橋渡しをしたのが、松山市在住の濱屋敏幸さんだ。阿蘇の燃える火を共有する手島師と真民さんの邂逅は、真民詩に新たな世界をもたらした。



◀ 朴庵例会にて

◆石川県で「念ずれば花ひらく」に遭遇

新田高校工業科にいた私が、普通科の非常勤講師だった真民先生の授業を受けることはありませんでした。が、たまたま代行の先生から「詩人・坂村真民」の名を聞きました。

卒業後、受験準備のために石川県で住まいを探していたところ、本誓寺（現白山市）の掲示板に「念ずれば花ひらく 坂村真民」の文言を見つけたんです。不思議な縁を感じた私は、お願いして寺の一室を借りることにしました。

◆松山で「幕屋」と出会う

松山に一時帰省中、高校時代の恩師・井上卓美先生を訪ねました。学校では宗教の話は一切しなかった先生ですが、「原始福音キリストの幕屋」の事務局長を務める熱心な信者でした。先生に連れられて「幕屋」の集会所を訪

れた私は、その教えに共感し、信者となりました。聖書によれば、モーゼたちが幕を張って神様と会見した所が幕屋。つまり、私たちが神様と出会う場所という意味です。

帰省中に真民先生にも初めてお会いしました。先生の真言のおかげで寺に住むことができたお礼を言いたくて、卒業式の会場を訪ねたのです。

ところが、先生は私の話を聞くなり、「あ、そう」とそっけない返事。腹立たしい思いできびすを返した私の背に、「君、ちょっと待たたまえ」と声がかかりました。そのあと喫茶店でお話をするうちに、先ほどの印象はどこへやら、すっかり惚れ込んでしまいました。

◆惹き合う魂

その後、松山に戻った私は、真民先生のお宅にもよくうかがい、結婚式では詩を朗読してくださいました。萱町の「幕屋」集会所に先生をお連れしたのも、そのような経緯からでした。

機関誌『生命之光』を通じて、主宰の手島郁郎師と先生の交流が始まりました。神への愛を肉が妨げると、断食やみそぎをする手島師の姿は、先生が敬愛する一遍上人と重なります。「この人は本物だ」と先生は直感したのでしょう。

手島師も真民先生のことを「現代の良寛」と評しました。松山での集會のため松山空港に降り立った手島師を、真民先生が出迎えました。初

対面にもかかわらず、手島師は「お！」と声を挙げながら、まっすぐ先生のもとに歩み寄り抱きついたので。真理を求める魂と魂が出会った瞬間でした。のちに真民先生は「手島師を通して全身全霊から発する血のたぎりのような祈りを感じました」と著しています。

◆人生の真理を突いた詩「壺」

「イエスの言葉は詩だ」と常々言っておられた先生の世界は、手島師との出会いでさらに深くなりました。

私が一番好きな真民詩は、人間は空っぽになることが大事だと詠った「壺」です。今でも目をつむれば、真民先生も手島師の姿もくっきり浮かびます。

※「原始福音キリストの幕屋」/日本でのキリスト教土着を目的に原始福音を説く。昭和23年に熊本出身の手島郁郎が立教。宗教法人名は「キリスト聖書塾」で、機関誌「生命之光」を発行。



▲手島郁郎師二周年忌祭で詩を朗読

生きる観音さま

「春苔尼先生」の思い出

# 「光と風と先生と」

光と風と先生と

春苔尼先生と歩いていると

光が躍り

風が舞い

まったく新しい世界と

なるのであった

山も川も

草も木も

みな生き生きとして近づき

呼びかけてくるのであった

先生にめぐり会ってから

わたしは変わった

いや一切が変わったといってもよい



この詩は「詩国227号」（昭和56年5月発行）に掲載されています。真民が72歳の時です。この号には、その他に「光と風」と

付く題名の詩が3つあります。いずれも5月の爽やかな「光と風」を詠った詩です。

この詩も、春苔尼先生との懐かしい思い出を春の情景の中で詠ったものです。

真民が春苔尼先生と初めて出会ったのは、真民が44歳の時、丁度真民のお母さんが亡くなった年です。母の葬儀を終え熊本から四国に帰る途中に、別府で春苔尼先生とお会いした真民は、母を亡くした大きな悲しみを春苔尼先生の大きな心で慰められ、生きる勇気を貰って四国に帰ることができました。

それ以来、春苔尼先生は、真民

にとって母であり仏母であり、「詩母さま」となったのです。

真民は、毎年春と夏の休みに、春苔尼先生にお会いしに別府に行き、いろいろなお話をして帰ってくるのが真民の1年の生活の最も大切な時間でした。

その時に、二人で近くの公園を散歩し、春苔尼先生の姿に感動した様子を詠ったのがこの詩です。真民の春苔先生に対する思いと、春苔先生がどんなに素晴らしい人であったかということ詠っています。

「先生にめぐりあってから、一切が変わった、といってもよい」というところに、真民にとって如何に春苔尼先生の存在が大きかったかが表れています。

また、春苔尼先生は、真民にとって唯一の悩みを打ち明けられる人であり、仏教だけでなく人生について文学について様々なことについて、手紙を通して交流を深めていきました。

真民も「思索ノート」の中で、自分は春苔先生から人間としてどう生きるかを学び、真民流の生き方を形作っていくことが出来、人間的に成長してゆくことが出来たと書いています。

仏教の世界に身を置きながら、戦争未亡人の更生に全身全霊を傾け

て、自分の体を犠牲にしてまで尽くされている春苔先生の姿を見て、真民は、春苔尼先生のことを「生きる観音様」であるともいつています。

97歳で亡くなるまで、真民にとって春苔尼先生はずっと心の支えであったのです。

さて、記念館では、10月16日まで「坂村真民と二人の母展」を開催しています。

二人の母への真民の思いを詠った詩や、二人の母からの460通を超える手紙、二人の母を念う真民の日記の言葉等を展示公開しています。どうぞまだ見られていない方は、皆様お誘いあわせのうえ多数ご来館くださいますようお願いしております。



別府にて

# 「祈りの詩人坂村真民の原点を求めて～ 聖フランシスコとマザー・テレサ、そして一遍へ」

期間 平成28年 10月22日(土)～平成29年 2月26日(日)

「祈りの人」として、坂村真民が最も尊敬しその生き方を自分の生き方として求め続けた人は一遍上人ですが、この一遍の生き方に辿り着くまでに聖フランシスコが居り、現代の一遍として仰いだのがマザー・テレサでした。この3人に共通する生き方は、

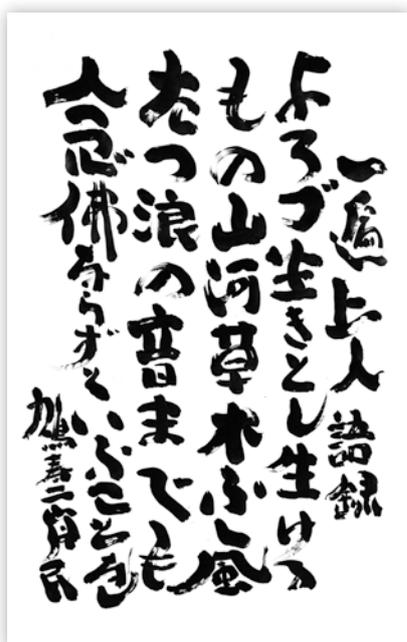
「清貧、無所有、謙譲、博愛」という生き方であり、ハンセン病患者への想いも共通するものを持っています。今回の企画展では、この3人への想いを詠った詩を中心に展示、解説し、坂村真民の生き方の中心にある「祈り」の原点に迫りたいと思っています。

聖フランシスコのつぎはぎの修道服  
〔写真提供：聖フランシスコ協会〕



清 貧  
花が咲き  
鳥が鳴く  
それだけでも  
どんなにこの世は  
楽しいことか  
お金をもうける  
欲を捨て  
せめて晩年でもいい  
二度とない人生を  
心平らかに  
生きてゆこう  
清貧に生きた  
聖フランシスコのように

マザー・テレサの足  
マザー・テレサの足を映した  
素足にサンダルばきの足を  
顔は労苦のため  
深いしわがぎざまれていたが  
足には  
マザーの豊かな情感が  
じかに感じられた  
こういう人に日本の土を  
踏んでもらったことが  
うれしかった  
史上最大の恵まれた日本になり  
そのありがたさを  
見失っていないようにしている  
今の日本の土を



真民詩集を見るマザー・テレサ



再生した「一遍上人像」

真民さんの詩や随筆を一緒に読みませんか！

日曜講座のご案内



毎月第3日曜日に一般の方を対象とした日曜講座(一般)を開設しております。本講座は各1回で完結する講座です。坂村真民について興味をお持ちの方ならどなたでもお気軽にご参加いただけます。

真民詩集または真民の随筆集を順番に採りあげ、その中から5~6篇の詩または4~10小節を選び、その意味と背景について館長が分かりやすく解説します。参加者の皆様と意見や感想を交換しながら詩について、真民さんについて知っていただくための講座です。

6月からは、随筆集「愛のみちしるべ」を採りあげ、毎回15~20ページずつ読んでいます。どうぞ、お気軽に参加して、真民の生きてきた足跡と一緒に辿ってみませんか。

**開催日程** 〈28年度〉  
9月18日、10月16日、11月は休み、  
12月18日、29年1月は休み、  
2月26日、3月19日

**時間** 10時30分~12時 **募集人数** 20名

**お申し込み方法**  
日曜講座の受講を希望される方は、お電話またはFAXで以下の項目を、受講日の1週間前までにご連絡して下さい。  
〈必要事項〉  
①氏名 ②住所 ③電話番号 ④受講を希望する講座名  
⑤受講を希望する日 ⑥年齢 ⑦性別

〈電話〉089-969-3643  
〈FAX〉089-969-3644

記念館おすすめの本

「祈りの詩人坂村真民の原点を求めて」展をより理解するための読書案内

書名	著者	発行所	初版発行年月日
聖フランシス	宮崎安右衛門	南北書園	昭和21年11月
アジジの聖フランシスコ	イエンス・ヨハネス・ヨルゲンセン	株式会社 平凡社	平成9年8月15日
一遍聖とアジジの聖フランシスコ	高野修	有限会社 岩田書院	平成21年9月
「捨てる」という靈性	家田足穂	オリエンス宗教研究所	平成22年12月
古都アジジと聖フランシスコ	小川国夫	株式会社 講談社	平成12年10月
生命のあるすべてのものに	マザー・テレサ	株式会社 講談社	昭和57年9月
マザー・テレサ 愛と祈りのことば	マザー・テレサ(渡辺和子訳)	PHP研究所	平成12年9月
マザー・テレサへの旅路	神渡良平	サンマーク出版	平成9年11月
マザー・テレサ 愛はかぎりなく	沖守弘	株式会社 小学館	平成9年5月
余白の旅 思索のあと	井上洋治	日本基督教団出版局	昭和55年9月
法然 イエスの面影をしのばせる人	井上洋治	筑摩書房	平成13年2月
南無の心に生きる	井上洋治	筑摩書房	平成15年2月
わが師 手島郁郎	吉村駿一郎	キリスト聖書塾	平成2年8月
神の国の到来	手島郁郎	原始福音伝道会	昭和38年7月
聖霊の愛	手島郁郎	キリスト聖書塾	昭和25年9月
八木重吉詩集	八木重吉	創元社	昭和26年12月
八木重吉一詩と生涯と信仰	関 茂	新教出版社	昭和40年7月
神を呼ぼう	八木重吉	新教出版社	昭和25年3月
水と原生林のはざままで	シュヴァイツェル	株式会社 岩波文庫	昭和32年12月
シュヴァイツェル その思想の歩み	シーバー	株式会社 みすず書房	昭和28年11月
対訳ディキンソン詩集	エミリー・ディキンソン	岩波書店	平成10年11月
アルプスの少女ハイジ	関泰祐・阿部賀隆	角川書店	昭和27年6月
賀川豊彦	隅谷三喜男	岩波書店	平成23年10月
イエスに出会った人々	高田英治	日本基督教団出版局	昭和43年5月
パウロの手紙講話	山谷省吾	株式会社新教出版社	昭和42年11月

坂村真民記念館を応援しています



経営理念

最大の会社より最良の会社  
人さまに喜んで頂く仕事と自分づくりをする

[パチンコ店経営]

株式会社 宣翔物産

〒812-0857 福岡市博多区西月隈3-6-17 Tel 092-475-1151

[関連グループ会社]

株式会社 クリオ

ホテルクリオコート博多  
〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街5-3 Tel 092-472-1111



『木は氣なり』

百年の木には百年の氣が宿り

千年の木には千年の氣が宿る

鳩寿四 真民詩

南木曾木材産業株式会社

〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻1187 代表取締役 柴原 薫

TEL 0264-57-4000 FAX 0264-57-2006 <http://www.nagiso.co.jp> メール [kao@nagiso.co.jp](mailto:kao@nagiso.co.jp)

砥部の地で、医療、看護、介護の三位一体を実現する砥部病院



介護付有料老人ホーム To-be

78居室/20㎡~24㎡(1F&2F)



住宅型有料老人ホーム  
モンレーヴ砥部

18居室/2LDK 40㎡~90㎡(3F)

伊予郡砥部町麻生51-1(砥部病院横) TEL.089-969-0085 砥部病院ケアサービス株式会社

坂村真民記念館  
所蔵の作品を満載!

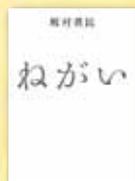


定価=本体3500円+税

筆の詩墨の花

サンマーク出版

坂村真民の本



ねがい

東日本大震災復興  
への祈りをこめた  
特別版詩集。

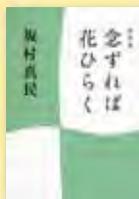
定価=本体950円+税

随筆集 念ずれば花ひらく

随筆集 めぐりあいふしぎ

随筆集 愛の道しるべ

定価=本体各1800円+税



詩集 二度とない人生だから  
詩集 宇宙のまなざし



刊行から18年、  
10万部突破の  
超ロングセラー!

定価=本体各1000円+税

詩集 念ずれば花ひらく

サンマーク出版

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-16-11 <http://www.sunmark.co.jp>  
TEL 03 (5272) 3166 FAX 03 (5272) 3167

いま届けたい、生き方の道しるべ

# 医療法人 徳真会グループ



「医療は人なり」の診療概念をもとに患者第一主義の歯科医療グループです。  
国内外46ヶ所のデンタルクリニックと1ヶ所のメディカルクリニックを展開し、  
年間約80万人の治療に携わっております。

徳真会 検索  
www.tokushinkai.or.jp



仙台市青葉区錦ヶ丘

## 医療法人 盛真会 青葉西デンタルクリニック

2016.9.12 OPEN (予定)

※イメージ画像

お子さまの診療中一時預かり  
保育施設完備 (企業主導型保育事業申請中)  
年中無休

住所：宮城県仙台市青葉区錦ヶ丘一丁目1番2号 電話：022-302-7087

**中国**  
《上海》 上海徳真会口腔診所  
上海徳誠会口腔門診  
上海浦東東新区徳申会口腔診所  
上海徳真会格維診所  
上海インプラントセンター  
徳信会口腔診所  
《蘇州》 蘇州徳真会口腔診所  
蘇州高新区徳盛会口腔診所  
《無錫》 無錫徳真会口腔診所  
《廈門》 廈門徳真会歯科センター

**スコットランド**  
Oak Tree Dental Centre  
WORLD LAB Scotland

**ミャンマー**  
WORLD LAB Myanmar

**香港**  
Dental Implant & Maxillofacial Centre  
WORLD LAB Hong Kong

**シンガポール**  
TP Dental Surgeons Pte Ltd

**ハワイ**  
Jon.Yoshimura DDS

**テキサス**  
Essential Smiles - Dallas

**ニューヨーク**  
Essential Smiles - Manhattan

**カリフォルニア**  
Ultimate Styles Dental Laboratory  
Essential Smiles - Irvine  
WORLD LAB U.S.A. Inc.

**新潟**  
松村歯科  
新潟 まつむら歯科  
秋川 おおがわ歯科  
水原 まつむらデンタルクリニック  
津川 まつむらデンタルクリニック  
関川 松村歯科  
巻 しらとり歯科  
長岡 松村歯科  
長岡 まつむら第二歯科  
まつむら まつむら歯科  
高田 まつむら歯科  
上越 まつむら歯科  
(株)ゼネラル  
(株)ゼネラルスタッフ第一  
ワールドラボ新潟センター

**宮城**  
名取 名取デンタルクリニック  
青葉 青葉デンタルクリニック  
青葉 青葉第二歯科  
青葉 青葉西デンタルクリニック  
利府 利府デンタルクリニック  
いずみ いずみデンタルクリニック  
石巻 石巻デンタルクリニック  
あすと長町 あすと長町デンタルクリニック  
(株)ゼネラルスタッフ第二  
ワールドラボ 仙台センター

**東京**  
立川 まつむら歯科  
駒込 まつむら歯科  
目黒 JUSTINY DENTAL  
稲城 わかばデンタルクリニック  
練馬 練馬高野台デンタルオフィス  
練馬訪問歯科センター  
渋谷 徳真会QUARTZ TOWER  
自由が丘 眞坂歯科医院  
(株)ゼネラル  
(株)ゼネラルスタッフ第三  
ワールドラボ 伊予  
ワールドミリングセンター-東京  
(株)Global Management

**大阪**  
江坂 江坂第二歯科  
みのお みのおデンタルクリニック  
(株)ゼネラルスタッフ第四  
ワールドラボ 大阪センター  
ワールドミリングセンター-大阪

**福岡**  
博多 はかた中央歯科  
(株)ゼネラルスタッフ第四

## 坂村真民記念館友の会 会員募集中

坂村真民記念館友の会は、会員の皆様と記念館との交流を図り、記念館を共に支え、育てていくことを目的とした会です。入会された方には会報と、真民グッズなどの記念品を贈呈します。

<b>パスポート会員</b> 年会費2000円	<b>特典</b> 会員証で入館無料1人 ほか
<b>一般会員</b> 年会費5000円	<b>特典</b> 会員証で入館無料1人 ほか
<b>特別会員</b> 年会費10,000円	<b>特典</b> 会員証で入館無料2人 ほか
<b>法人会員</b> 年会費10,000円	<b>特典</b> 会員証で入館無料2人、 観覧券10枚贈呈 ほか

詳しくはホームページをご覧ください

〔編集後記〕 次の企画展のため聖フランシスコについて調べていますが、関連する本を読めば読むほど一遍の生き方に重なってくることに驚いています。真民の日記の中でも「わたしがキリスト教の世界で一番こころひかれるのはアッジジのフランチェスコだ」と書いています。キリスト教の世界のフランシスコと仏教の世界の一遍が、どのようにして真民の心を捉えていくのか、それを解明して解説する予定です。どうぞ楽しんでください。(西)

### タンポポだより vol.18 秋号

平成28年9月1日発行 表紙写真：西澤孝一  
発行元／坂村真民記念館友の会事務局  
〒791-2132 伊予郡砥部町大南705 坂村真民記念館内  
TEL089-969-3643 FAX089-969-3644

### 〔坂村真民記念館〕

開館時間／9～17時(入館は16時30分まで)  
休館日／月曜(月曜が祝日の場合は翌日)、12月29日～1月1日  
入館料／65歳以上300円、一般400円、高校生・大学生300円、  
小・中学生200円 ※15人以上の団体は割引あり